

# 全国被災地交流集会「円卓会議」

東日本大震災の津波被災地における復興の取り組みの報告を受けて、南海トラフ地震の想定被災地で減災や「事前復興」に取り組んでいる方々と議論を進めます。第1部は宮城県の東松島市と女川町を舞台に、高台移転・嵩上げによる街づくりについて考えます。第2部は宮城県気仙沼市の防潮堤整備をめぐる課題を取り上げ、総括討議では会場全体で議論を深めていきます。

日程 2019年1月12日(土) 13:00~17:30

場所 関西学院会館レセプションホール 光の間 (兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155)

## 東日本大震災の「復興知」を繋ぐ

■開会挨拶 長岡 徹 (関西学院大学災害復興制度研究所 所長・法学部教授)

(五十音順・敬称略)

■第一部 (13:00~14:30) 高台移転・嵩上げによる街づくり

報告者 阿部 秀保 (前東松島市市長)  
田中 雄一郎 (ホテル・エルファロ支配人)  
土井 英貴 (女川町公民連携室主幹)

■第二部 (14:40~16:10) 防潮堤問題から何を学ぶ取るか

報告者 塚本 卓 (一般社団法人 気仙沼まちづくり支援センター代表理事)  
長峯 純一 (気仙沼市震災復興会議委員・関西学院大学副学長)  
山内 宏泰 (リアス・アーク美術館副館長)

■第三部 総括討議 (16:20~17:30)

### 〈南海トラフ地震・想定被災地〉

井若 和久 (徳島大学地域創生センター学術研究員・美波町地域づくりセンター)  
鎌田 啓三 (NPO法人 徳島防災ネットワーク代表)  
酒井 浩一 (高知県危機管理部部長)  
谷野 圭助 (徳島新聞編集委員)  
仲山 友章 (NHK和歌山放送局局長)  
坂東 早紀子 (高知県立大学災害看護グローバルリーダー養成プログラム大学院)  
梓谷 徳彦 (和歌山県串本町総務課副課長・防災グループ長)

### 〈コメント〉

岡田 憲夫 (関西学院大学災害復興制度研究所 顧問)  
近藤 民代 (神戸大学大学院工学研究科 准教授)  
定池 祐季 (東北大学災害科学国際研究所 助教)  
中林 一樹 (関西学院大学災害復興制度研究所 顧問)  
野崎 隆一 (NPO法人 神戸まちづくり研究所 理事長)  
宮下 加奈 (ネットワーク三宅島 代表)  
山中 茂樹 (関西学院大学災害復興制度研究所 顧問)  
長岡 徹 (関西学院大学災害復興制度研究所 所長・法学部教授)  
山 泰幸 (関西学院大学災害復興制度研究所 副所長・人間福祉学部教授)

### 〈司会〉

野呂 雅之 (関西学院大学災害復興制度研究所 主任研究員・教授)  
斉藤 容子 (関西学院大学災害復興制度研究所 指定研究員)



この事業は、「公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構」と「ひょうご安全の日推進県民会議」の助成を受けて実施しています。